



川口の教育



【 1年生 交通安全教室 川口市立元郷小学校 】

第636号

【目次】

校長会長のあいさつ	市立校長会長（川口市立青木中央小学校長）	大竹 伸明	・・・(2)
	中学校長会長（川口市立幸並中学校長）	大場 真	・・・(2)
	川口市立高等学校長	杉林 正敏	・・・(3)
	幼稚園長会長（川口市立南平幼稚園長）	柏 奉子	・・・(3)
令和4年度 川口市立学校（園）研究テーマ一覧			・・・(4) (5)
教育ルポ			・・・(6)

題 字 川口市教育委員会教育長 茂 呂 修 平

5 月号

—令和4年—

編集・発行 川 口 市 教 育 委 員 会

◆校長会長のあいさつ◆

「教育の原点『継承と創造』『不易と流行』」

川口市立校長会長 大竹 伸明
(青木中央小学校 校長)



コロナ禍での学校生活が3年目を迎え、各学校(園)では、子供たちの安全安心を第一に考え、新たな年度をスタートされたことと存じます。感染症拡大防止対策を講じる中での教育活動という、これまで経験したことのない対応が続く中、子供たちの笑顔と健やかな成長のため、様々な制約の中にも学びを止めず、新たな教育活動を創造していくことが求められています。

教育の原点は「継承と創造」と「不易と流行」にあります。前例踏襲が成立しないコロナ禍での教育活動は、「新たな教育の創造」への契機として捉え、今こそ教職員の叡智を結集し、様々な困難や無理難題の解決に一丸となって取り組むべき時と考えております。

GIGAスクール構想によりICT環境が飛躍的に整備されたことは、コロナ禍にあっても学びを止めず、子供たちの可能性を最大限に引き出し、多様なニーズに応じる個別最適な学びと協働的な学びを共に深める絶好のチャンスであります。そのためには、タブレットPCをはじめICTを文房具のように使いこなす新たな教育活動の展開が不可欠となります。

また、教育における働き方改革は、教育の質を落とさず、効率よく事務量を減らし、子供たちと触れ合う時間を確保することにつながります。喫緊の課題である不登校やいじめの解消・未然防止についても、働き方改革のもと子供たちに常に寄り添い、思いやりや助け合いの心をもって行動できる子供たちの育成を図る中で、最適解・最善解が自ずと見えてくるのではないかと考えています。

これからも校(園)長が中心となって、全教職員の叡智を結集し、子供たちが学校を楽しいと感じ、一人ひとりが主役となり、自己の成長を実感できる学校を構築すること、コロナ禍にあって、先行不透明な時代をたくましく、心豊かに生きぬく子供たちを育てていくことが重要です。

これからも、学校・家庭・地域がより一層緊密な連携を図りながら、小中連携を強固なものとし、『子供たち一人ひとりを伸ばす、その子の花を咲かせる学校』づくりに鋭意取り組んで参りたいと考えております。

川口市教育委員会をはじめ関係の皆様には、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「教育の不易と流行」

川口市立中学校長会長 大場 真
(幸並中学校 校長)



令和4年度の教育活動がスタートしました。今年度も、コロナ禍での教育活動が続き、先が見通せない状況にあります。しかしながら、基本的な感染症対策を行い、学びを止めることなく、教育活動を進めていきたいと考えています。

えています。

学校では、まず生徒一人一人に基礎的な学力を身に付けさせ、学力向上の取組を粘り強く行うことが大切であると考えます。中学校では、新学習指導要領による教育活動を展開する2年目の年となります。この間、感染症の影響もあり、GIGAスクール構想が急速に加速しました。今年度は、生徒一人一人に配付されたタブレットを効果的に活用し、教育活動を更に工夫、改善し学習を進めていくことが必要であると考えています。また、多様なニーズに応じた教育を推進することについては、発達障害を含む障害を抱える生徒や、外国人生徒等への教育環境を整備する等、生徒の自立・自律支援を継続的に行っていきます。更には、いじめ、不登校問題への対応も大切です。いじめ、不登校問題においては、法に沿って、関係機関とも連携を図り、生徒一人一人に丁寧に寄り添い、その解消に向けて取り組むことが、引き続き重要になります。そして、学校は生徒にとって安心安全な場所でなければなりません。生徒にとって、学校生活が安心安全に送ることができるように、事故防止にも取り組みます。

今年度も様々な教育課題に向け、粘り強く取り組んでまいります。中学校教育においては、一方で大きな変革の時期にさしかかっています。それは、今後の部活動の在り方や、教職員の働き方改革についてです。部活動の在り方については、今後の国や県の動向に注視し、対応していくことになると思います。そして、働き方改革については、質の高い教育活動を維持しながら、教職員の負担軽減を図り、各校で具体的な対策を打ち出し、働き方を変えていく年になると考えています。教育における、不易と流行ということがよく言われますが、社会の変化に対応して、変えていくものと変えてはいけないもの等をしっかりと見極めて、教育活動に当たることが大切であると考えます。

川口市教育委員会をはじめ関係の皆様には、今後ともご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

◆校長会長のあいさつ◆

「VUCAの時代にレジリエンスを育む」

川口市立高等学校 校長 杉林 正敏



令和4年度がスタートし、各学校・園では新型コロナウイルス感染症に万全の対策をしながら教育活動が行われていることと拝察いたします。子供たちの「学びの保障」に継続的に取り組んでいる教職員の皆様に改めて深く敬意を表したいと思います。

現代は予測不可能な「VUCA」の時代とされています。ほんの2年と数か月前、新型コロナウイルス感染症が世界にまん延するなどだれが予測しえたでしょうか。予測不能な中ですが、教育現場は大勢の子供たちを預かる以上、子供たちの安心・安全に常に配慮しつつ、「学びの場」としての機能を十分に発揮し、期待に応えなければなりません。

私たち教職員の目の前には子供たちがいます。子供たちはそれぞれの発達段階における課題に向き合いながら成長していきます。成長の過程には、ただでさえ困難さが伴うものですが、現代の子供たちには、新型コロナウイルスとの闘いというストレスがさらに加わっています。この子供たちが未来に向けて夢と希望を持って歩んでいくためには、「レジリエンス」を育む教育が求められているものと私は考えます。

川口市は「一人ひとりが輝く、しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる川口の教育」を教育の基本理念としています。この「しなやかさとたくましさ」こそ、「レジリエンス」であると思います。高等学校では、令和4年度入学生から新学習指導要領が年次進行で実施されています。生徒たちには、「何のために学ぶのか」という学習の意義を常に実感できる教育を提供しつつ、①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③学びに向かう力、人間性等を身に付けてほしいと思っています。そして、学びの過程の中で、逆境や困難から立ち上がる力（レジリエンス）を獲得し、生涯にわたって維持できることを願っています。

川口市立高等学校は今年度から5年間、文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」に指定されました。これを機会に、理数科教育の一層の充実と学校全体での探究的な学習の研究・実践に邁進いたします。そして一方では、原点を忘れず、「しなやかさとたくましさをそなえた人材」の育成に、附属中学校と連携して全力で取り組んでまいり所存です。

「感じて考えて表現する幼児の育成」

川口市立幼稚園長会長 柏 奉子

（南平幼稚園 園長）



市立幼稚園では、舟戸幼稚園、南平幼稚園併せて79名で、令和4年度をスタートしました。

昨年より3歳児保育が始まり、4歳時の年中組は、3年保育の2年目となりました。年少組は入園、年中組年長組は、進級の喜びを感じながら、それぞれ幼稚園生活を楽しんでいます。

両園では、文部科学省が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」、及び埼玉県が示す「子育ての目安3つのめばえ」を視点に幼児の心身の発達に即した適切な指導に努めています。

また2園では、幼稚園教育研究協議会を運営し、保育実践に基づき、実践事例などの研究協議を行っています。令和3年度は「心豊かでいきいき表現する幼児の育成」を主題とし、「言葉で伝え合う楽しさを味わうための教師の援助の在り方について」をサブテーマに研究を行ってきました。幼児と教師との信頼関係を基盤に、教師が一人一人の幼児を理解し認め、幼児同士の思いをつなげることにより、自分なりの思いや考えを相手に伝えたいと言う気持ちにつながり、言葉の伝え合いを進めてきました。豊かな言語環境においては、日頃から絵本や紙芝居、継続童話の読み聞かせの時間を大切に、家庭への読み聞かせの啓発を行い、幼児に様々な本に触れ合う機会を増やし、お話の世界や言葉への興味を高めていきました。そして、たくさんの自然等に親しみ、好奇心や探究心をもたせ、学級での話題を膨らませ、充実を図り、自分の思いや考えが進んで表現できるように援助してきました。さらに友達の話や話を聞こうとする気持ちを大切に、言葉での伝え合いを楽しめるよう、2園で研究を深めてまいりました。令和4年度は、「感じて考えて表現する幼児の育成」を主題として研究をさらに広げていきます。

幼稚園では、これから3年間を見据え、一人一人の幼児理解を深め、より質の高い保育に努め、選ばれる魅力ある公立幼稚園を目指してまいります。本年度も家庭や地域、小・中学校との連携を推進し、信頼される幼稚園として、また次世代を担うたくましい川口の子供たちのため、全力で取り組んでまいります。今後とも、川口市教育委員会をはじめとする関係の皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

幼稚園では、これから3年間を見据え、一人一人の幼児理解を深め、より質の高い保育に努め、選ばれる魅力ある公立幼稚園を目指してまいります。

本年度も家庭や地域、小・中学校との連携を推進し、信頼される幼稚園として、また次世代を担うたくましい川口の子供たちのため、全力で取り組んでまいります。今後とも、川口市教育委員会をはじめとする関係の皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 川口市立学校(園) 研究テーマ一覧

小学校

本 町	自分の考えを深め、豊かに表現する児童の育成～国語科を要とした児童の表現力を育む授業づくり～
幸 町	自分の考えをもち、他者との関わりの中で学びを深める授業づくり～多様な言語活動を通して～
仲 町	認め合い、学び合える仲小っ子の育成
上 青 木	一人一人がいきいきと思考し、主体的に学ぶ児童の育成
元 郷	主体的・対話的で深い学びの実現と創造～学級活動を核とした授業実践をとおして～
飯 塚	主体的に学びに向かい、共に高め合おうとする児童の育成～『できた』『わかった』『のびた』を生み出す指導法の工夫改善～
芝	端末の日常的な活用によるICTの文房具化
新 郷	自ら運動に親しみ、豊かなスポーツライフを実現する児童の育成～「できる」「楽しい」「続けたい」授業実践を目指して～
神 根	学び合い、互いに高め合う児童の育成～学習への土台作りを通して～
青 木 北	一人一人の個性の伸長を目指した教育～分かる・できる・楽しい算数の授業づくり～
領 家	確かな学力をめざし、生き生きと学ぶ子の育成
舟 戸	「学びをつなげ 夢をはぐみ 未来を拓く 連携教育の推進」～他者によりよく生きる幼児・児童・生徒の育成～
十二月田	汗をかき 共に学ぶ 運動好きな しわすだっ子の育成
飯 仲	よさを認め合い、夢中になって取り組む、授業の創造
並 木	運動の楽しさや喜びを味わい、主体的に運動に取り組む児童の育成
安 行	自分の健康に関心をもち、生きる力を身につけた児童の育成～よさを認め、学びあい高めあう「歯・口の健康づくり」を通して～
原 町	自ら学び、共に学び合う児童の育成
前 川	「考え、学び合い、創造し、学びを深める児童の育成」～思考力、判断力、表現力を育成し、教科横断的な学びにつながる授業改善～
戸 塚	主体的に学び、共に高め合う児童の育成～児童の思考でながれる授業・児童の思考がつながる授業づくり～
青木中央	自ら考え、進んでかかわろうとする児童の育成～自己の成長を実感できる授業づくり～
元 郷 南	主体的に自信をもって活動する児童の育成
芝 西	進んで運動に親しみ、運動の楽しさを味わい続ける児童の育成
芝 南	「伝え合う力」を育成する指導法の研究～国語・算数・図工科における言語活動の充実～
神 根 東	一人一人が自ら考え、意欲的・主体的に学ぶ児童の育成～タブレット端末の活用による学習意欲と思考力の向上を図る指導法の工夫・改善～
朝 日 東	「居場所をつくり、自ら表現しようとする児童の育成」～魅力ある学級経営・授業展開から迫る学力の向上～
芝 富 士	「学びにひたむき 学びに夢中 学びが大好き」～GRITを伸ばす教育の実現～
前 川 東	「豊かな心の育成」～考え、議論する道徳授業とライフスキル教育の充実を通して～
柳 崎	9年間を通して、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子どもを育む～自己肯定感を育む在家地区の教育～
芝 樋ノ爪	主体的・対話的で深い学びのためのICTの活用
新 郷 南	自立的に自己の能力開発に取り組む児童の育成
上青木南	主体的に学びをつくることのできる児童の育成～一人一人がわかる・伝える・できる アウトプット型の授業展開～
根 岸	思考力・判断力・表現力を育む算数科の指導
芝 中 央	「進んで学び、思いや考えを伝え合う児童の育成」～数学的な見方・考え方を働かせる指導の工夫～
新 郷 東	「自ら考え、進んで行動する児童の育成」～道徳教育を通じた非認知能力の育成を中心に～
朝 日 西	共に学び合い、生き生きと主体的に学習する児童の育成
慈 林	自分の思いや考えを生き生きと伝え合い、新たな学びを創造する国語科学習
差 間	GUだヨ！全員集合 全員参加し、高め合い、学びに向かう授業
東 本 郷	自分の考えを表現し、学び合うことのできる児童の育成
東 領 家	主体的に学習に取り組み、やりぬこうとする児童の育成～思いやり、考える学習活動の工夫を通して～
安 行 東	主体的に学習に取り組む安行東っ子の育成～子ども自ら学びを深める授業づくりを通して～
在 家	9年間を見通して、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子どもを育む～自己肯定感を育む在家地区の教育～
戸 塚 東	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の工夫改善～GIGAスクール端末の効果的な活用による、授業の創造～
戸 塚 北	自分の考えを分かりやすく相手に伝えることができる児童の育成～書く力の育成を軸に、各教科等における言語活動の充実を通して～
木 曾 呂	主体的・対話的で深い学びの創造

令和4年度 川口市立学校(園) 研究テーマ一覧

小学校

戸塚綾瀬	主体的・対話的・感動的な授業の実践～学び合いの中で説明する力が身につく、理解を深められる児童の育成～
戸塚南	人と関わりながらよりよく生きる力を身につけた児童の育成
鳩ヶ谷	問題解決的な学習の充実～各教科等の見方・考え方を働かせて～
中居	一人ひとりが生き生きと学びに向かう力の育成～体育科からのアプローチを中心として～
辻	わかる楽しさを味わえる授業づくり～見方・考え方を働かせる算数科の授業～
里	自分の思いや考えを生き生きと伝え合う児童の育成～豊かな言語活動と必要感のある交流を通して～
桜町	心・身体・人とのつながりを育む健康教育～主体的に運動に関わり、自己肯定感を高める体育的活動を通して～
南鳩ヶ谷	自主的・実践的な態度の育成～言葉がもつよさを生かして～

中学校

東	確かな学力の育成～学ぶ意欲の向上、一人一人を伸ばす授業づくり～
西	確かな学力を培う学習指導の充実～GIGA端末の効果的な活用を通して～
南	「学びをつなげ 夢をはぐくみ 未来を拓く 連携教育の推進」～他者とよりよく生きる幼児・児童・生徒の育成～
北	探求と協同の学びの創造～デザイン→実践→リフレクションへの授業改善～
青木	諸問題を自力解決できる生徒の育成～話し合い活動を通じた人間関係づくりの充実～
芝	地域の防災拠点としての学校を目指して～生徒の共助の精神の育成と地域との協働体制づくり～
元郷	「教師の授業改善で生徒の学力向上」～(待つ姿勢)と(諦めない指導)～
上青木	『学びの質を高め、確かな学力を育成する指導の工夫・改善』～ICT機器を活用した学習活動の展開を通して～
幸並	主体的に学習に取り組み課題解決できる生徒の育成～ICT機器を効果的に活用した授業実践～
十二月田	誰もがわかる授業・出来る授業 生徒の目線で考える授業の実践～ユニバーサルデザインの視点を重視して～
仲町	主体的・対話的で深い学びの授業づくり～学び合いを通して生徒の意欲を高める授業実践～
安行	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善～学びの共同体による授業デザインを通して～
芝東	生徒が安心安全に学べる授業の研究～教育相談の充実と基礎学力の向上～
芝西	自ら意欲的に学び合う生徒の育成を目指して～主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善～
芝西陽春分校	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の工夫～多文化を生かした授業～
岸川	主体的・対話的に学習に取り組む生徒の育成～ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現～
榛松	主体的・対話的に学びあう生徒の育成～「気づく」「考える」「深める」学習活動の展開を通して～
小谷場	主体的に学び、生徒一人一人の生きる力を育む教育の実践～指導と評価の一体化～
神根	「心豊かで、何事にも意欲的に取り組み自ら考え行動できる生徒の育成」～神根中の道徳の授業スタイルの確立を目指して～
領家	意欲的に自己を表現する生徒の育成～伝え合い、認め合い、高め合う生徒を目指して～
戸塚	社会で生きて働く力の育成～非認知能力の向上を通じて～
在家	9年間を見通して、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる 子どもを育む～自己肯定感を育む在家地区の教育～
安行東	「自ら課題を発見し、主体的・対話的に学ぶ生徒の育成」
戸塚西	気づき、考え、実践する生徒の育成～お互いを高めあう活動を通して～
鳩ヶ谷	非常時の危険を予測・回避し、自ら率先して行動できる生徒の育成～自助・共助に立脚した避難所開設を目指して～
八幡木	「主体的・意欲的に学び、互いに認め合う生徒の育成」～学び合い、高め合う活動を通じた学力・徳力の向上～
里	1人1台端末の更なる活用による個別最適な学びと協働的な学びの実現
川口市立高校附属	未来を創る、しなやかでたくましい人材の育成～特色ある教育課程による中高一貫教育の研究～

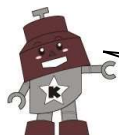
高等学校

川口市立高	「主体的・対話的で深い学びを実現する授業実践」の研究～ICT・ALを活用した授業の開発～
川口市立高校(定時制)	①「単位制総合学科としての学校運営」の実践研究 ②「生徒の進路実現に向けたキャリア教育」の指導法の研究

幼稚園

舟戸	「学びをつなげ 夢をはぐくみ 未来を拓く 連携教育の推進」～他者とよりよく生きる幼児・児童・生徒の育成～
南平	豊かな表現力の育成～友達との関わりを楽しみ、表現する喜びを味わう～

教育ルポ



川口市マスコット「きゅぼらん」

新年度がスタートして1か月が過ぎました。各学校園では、子供たちの笑顔と真剣な表情が輝いています。

各学校の取組の様子（4月）

【仲町小学校】



入学式



オンラインによる講話朝会



交通安全教室

【元郷小学校】



1年生を迎える会



交通安全教室 1年生



大貫海浜学園 指導者講習会

